

科目名		テニス演習 1							年度	2024
英語科目名		Tennis Instructor Seminar 1							学期	前期
学科・学年		スポーツ健康学科三年制 テニスコース 1年次	必／選	必	時間数	180	単位数	12	種別※	演習
担当教員		鷲田、和田、柳田	教員の実務経験		有	実務経験の職種		日本テニス協会公認S級エリートコーチ/プロ テニスプレイヤー/日本スポーツ協会公認テニスコーチ4		
【科目の目的】 テニスの特性について理解し、基本の3ショットを軸にテニス選手としての基礎技術を学びます。										
【科目の概要】 基本の3ショットであるストローク・ボレー・サーブ&レシーブについて学びます。										
【到達目標】 A ストロークにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことができる B ボレーにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことができる C サーブ&レシーブにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことができる										
【授業の注意点】 理由のない遅刻や欠席は認めません。授業回数の4分の3の出席がなければ単位取得できません。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力			
到達目標 A	ストロークにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことができる		ストロークにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことがある程度できる				ストロークにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことがあまり上手いかない。			
到達目標 B	ボレーで適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことができる		ボレーで適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことがある程度できる				ボレーにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことがあまり上手いかない			
到達目標 C	サーブ&レシーブにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことができる		サーブレシーブにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことがある程度できる				サーブ・レシーブにおいて適切なスピード、回転、高さをコントロールして打つことがあまり上手いかない			
【教科書】 テニス指導教本1・2										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		テニス演習 1				年度	2024
英語表記		Tennis Instructor Seminar 1				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	ストロークの矯正・強化①	ストロークにおける現状の課題を矯正・強化する	1	現状の課題を確認	ストロークにおける現状の課題を理解できる	2	
			2	フィード練習	フィード練習で矯正・強化をする		
			3	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
2	ストロークの矯正・強化②	ストロークにおける現状の課題を矯正・強化する	1	フィード練習	フィード練習で矯正・強化をする	2	
			2	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
3	ストロークの矯正・強化③	ストロークにおける現状の課題を矯正・強化する	1	フィード練習	フィード練習で矯正・強化をする	2	
			2	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
4	ストロークの矯正・強化④	ストロークにおける現状の課題を矯正・強化する	1	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする	2	
			2	パターン練習	パターン練習で新たな課題の発見をする		
5	ボレーの矯正・強化①	ボレーにおける現状の課題を矯正・強化する	1	現状の課題を確認	ボレーにおける現状の課題を理解できる	2	
			2	フィード練習	フィード練習で矯正・強化をする		
			3	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
6	ボレーの矯正・強化②	ボレーにおける現状の課題を矯正・強化する	1	フィード練習	フィード練習で矯正・強化をする	2	
			2	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
7	ボレーの矯正・強化③	ボレーにおける現状の課題を矯正・強化する	1	フィード練習	フィード練習で矯正・強化をする	2	
			2	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
8	ボレーの矯正・強化④	ボレーにおける現状の課題を矯正・強化する	1	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする	2	
			2	パターン練習	パターン練習で新たな課題の発見をする		
9	サーブの矯正・強化①	サーブにおける現状の課題を矯正・強化する	1	現状の課題を確認	サーブにおける現状の課題を理解できる	2	
			2	段階的練習	段階的練習で矯正・強化をする		
			3	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
10	サーブの矯正・強化②	サーブにおける現状の課題を矯正・強化する	1	段階的練習	段階的練習で矯正・強化をする	2	
			2	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
11	レシーブの矯正・強化③	レシーブにおける現状の課題を矯正・強化する	1	現状の課題を確認	レシーブにおける現状の課題を理解できる	2	
			2	段階的練習	段階的練習で矯正・強化をする		
			3	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする		
12	サーブ＆レシーブの矯正・強化④	サーブ＆レシーブにおける現状の課題を矯正・強化する	1	ライブボール練習	ライブボール練習で矯正・強化をする	2	
			2	パターン練習	パターン練習で新たな課題の発見をする		
13	パターン練習①	矯正・強化したショットをパターン練習で実践する	1	クロス展開のパターン練習	クロス展開でのポイント取得を理解する	2	
			2	ストレート展開のパターン練習	ストレート展開でのポイント取得理解する		
			3	逆クロス展開のパターン練習	逆クロス展開でのポイント取得を理解する		
14	パターン練習②	矯正・強化したショットをパターン練習で実践する	1	クロス展開のパターン練習	クロス展開でのポイント取得を理解する	2	
			2	ストレート展開のパターン練習	ストレート展開でのポイント取得理解する		
			3	逆クロス展開のパターン練習	逆クロス展開でのポイント取得を理解する		
15	ゲーム形式	ゲーム形式での実践と新たな課題の発見	1	ゲーム形式	1～14回目の内容をゲーム形式で実践する	2	
				フィードバック	ゲーム形式で発見した新たな課題の共有		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等